

■恵庭市と広域的な体制を構築することで、年間 365 日の体制を維持。医療機関の負担軽減を図り、将来にわたって持続可能な体制を目指します。

恵庭市との連携体制

目的

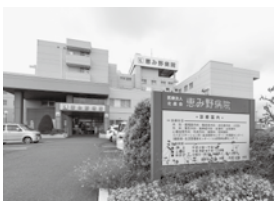
両市の平日空白日の解消および当番医療機関の負担軽減により、持続可能な救急医療体制を構築

内容

平日夜間の外科当番に関し、当番日程の分担、両市患者の受け入れを行う



えにわ病院



恵み野病院



恵庭第一病院

《外科系当番医療機関および診療時間》

	医療機関	所在地	連絡先	外科系1次救急診療時間(平日夜間)
千歳	千歳市民病院	千歳市北光2-1-1	0123-24-3000	19:00～22:00
	千歳豊友会病院	千歳市富丘1-618-6	0123-24-4191	
	北星病院	千歳市清流5-1-1	0123-24-1121	
	休日夜間急病センター	千歳市東雲町1-8-1	0123-25-6131	
恵庭	えにわ病院	恵庭市黄金中央2-1-1	0123-33-2333	18:00～22:00
	恵み野病院	恵庭市恵み野西2-3-5	0123-36-7555	18:00～24:00
	恵庭第一病院	恵庭市福住町1-6-6	0123-34-1155	

！当番表は各月の当番が決まり次第、市ホームページや市民カレンダーでお知らせします。

これまで

両市でそれぞれ当番体制を構築していたため、診療空白日が発生

これから

平日はどちらかの市、休日はそれぞれの市で必ず当番を実施



北大から医師派遣を受けるなど外科医師を大幅増員！

2

休日夜間急病センターの外科系診療体制を拡充し、空白日を解消

■休日夜間急病センターではこれまでも外科系診療の当番を担っていましたが、本来は内科系の初期救急医療機関であるため、月に4～5日程度でした。そこで、初期救急医療の専門機関としての特長を活かし、外科系診療体制を拡充することで、千歳市の外科系1次救急体制を強化します。(8月から先行導入)

休日夜間急病センターの外科系診療拡充

目的

診療体制の強化および休日の空白日解消

内容

- ・外科系1次救急を定期的実施(隔週④、⑤・⑥・⑦・⑧)
- ※④は市民病院が月一回(14時～20時)担当。
- ・北海道大学大学院 医学研究院からの外科医の派遣
- ・休日夜間急病センターの非常勤外科医の増員

【外科系診療時間(基本)】

平日	土曜日	日曜・祝日
19時～22時	14時～19時	9時～18時30分

！時間帯は変更する場合があるため、詳細は市ホームページや市民カレンダーなどでご確認ください。



市ホームページ

これまで

非常勤外科医
1名

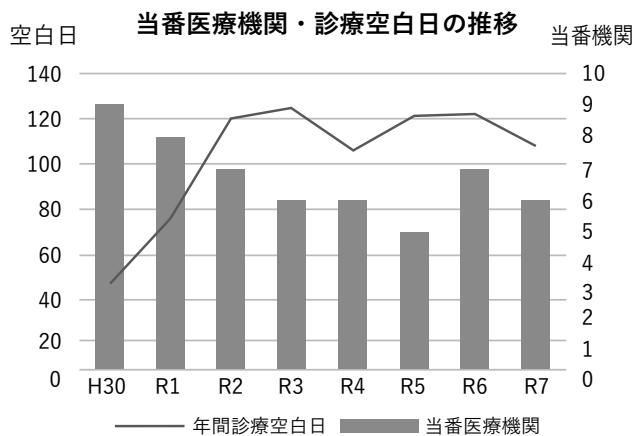
これから

非常勤外科医 北大から医師派遣
5名 + 月9～10回

【記事に関する問い合わせ先】 救急医療課 救急医療係 ☎(25)6131

10月1日から

外科系1次救急医療体制を強化！診療空白日の解消へ



千歳市の外科系1次救急医療体制は、市民病院などによる当番制で提供してきましたが、近年は当番を担当する医療機関の減少などにより、月に11～12日程度の診療空白日(当番医療機関がない日)が発生していました。市民の皆さんが安心して受診できる体制を確保するため、恵庭市と連携体制を構築し、休日夜間急病センターの外科系診療を拡充することで、外科系1次救急の診療空白日を解消します。

外科系1次救急に関する



Q & A

01 恵庭市と連携する理由は？

■医師の高齢化や医師をはじめとするスタッフ不足などにより、外科当番を実施することができる医療機関が減少し、365日の救急体制維持が困難な状況でした。このため、恵庭市と連携し、広域的に対応することにより、診療空白日のない持続可能な救急医療体制を整備するものです。

03 どのような症状が対象？

■外科系の軽症全般が対象です。
《外科系1次救急の症状例》
・けが(打撲、切り傷、捻挫など)
・虫刺され(ダニ、はち)、動物に噛まれた、やけど、鼻血など

02 当番時間終了後の対応は？

■まずは「ちとせ健康・医療相談ダイヤル24」にご相談ください。診察希望の場合は、急病センターに電話で受診の相談をしていただき、当日の内科医が対応可能かご確認ください。

「ちとせ健康・医療相談ダイヤル24」
0120-010-293 (IP電話など) 03-5524-8500

！1次救急は、あくまでも救急時の応急処置が目的です。手術や精密検査、継続的な薬の処方が必要な場合は、かかりつけ医や専門の医療機関を受診してください。